

被災者支援体制の強化特別委員会（要点筆記）

日時：令和7年10月30日（木）

午前10時00分

場所：委員会室

○委員長（坂井美穂）

ただ今から、被災者支援体制の強化特別委員会の調査事項にかかるオンライン勉強会を開催します。開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。委員及び職員の皆様ご起立ください。

【委員長あいさつ】

皆様ご着席ください。それでは、ご担当者様よろしくお願いいたします。

○株式会社 Bot Express

【サービスの概要説明】

○委員長（坂井美穂）

ご説明ありがとうございました。ただいまから質疑に入ります。ご質疑ありませんか。

○田中嵩久委員

災害時のサポート体制はどうなっていますか。

○株式会社 Bot Express

専任のパートナーサクセスマネージャーが対応します。弊社はフルリモート体制のため、特定の地域が被災しても全国のスタッフが即座にサポートチームを構成できます。また、社員の半分以上が元自治体職員であり、防災部署の経験者も在籍しています。

○田中嵩久委員

AED や避難施設などの登録作業は大変ですか。

○株式会社 Bot Express

既存の CSV データ等があれば一括で取り込めますので、一件ずつ登録するような膨大な作業にはなりません。

○沢田清委員

市外から流入した方や、市外で被災した市民でも利用できますか。

○株式会社 Bot Express

LINE の友達登録さえすれば、観光客の方でも避難所検索などが利用可能です。また、市民の方が市外で被災した場合でも、位置情報等を送って状況を報告・共有することは技術的に可能です。

○沢田清委員

セキュリティの事故や情報漏洩の事例はありますか。

○株式会社 Bot Express

創業以来、情報漏洩などの事故は一度も起きていません。自社サーバーではなく、政府認定の Salesforce 上で管理しているため、極めて高い安全性が担保されています。

○鈴木幸彦委員

近隣の導入自治体はどこですか。

○株式会社 Bot Express 愛知県内でも複数の自治体で導入されています。ホームページ上の導入自治体一覧から、各市町村がどのようなサービス（ゴミ、子育て、防災等）を公開しているか確認いただけます。

○鈴木幸彦委員

スマートロック導入の費用感や手間はいかがですか。

○株式会社 Bot Express

「SwitchBot」などの市販製品と連携可能です。1 ドアあたり 3 万円前後のハード費用で、職員の方が自分で取り付けられるレベルです。システム側の連携に追加費用はかかりません。

○副委員長（渡邊昭司）

長岡京市などの事例で、職員側の具体的なメリットは何ですか。

○株式会社 Bot Express

避難所受付の時間を 15 分の 1 に短縮できた実績（岩手県事例）や、これまで把握困難だった「避難所外避難者」の可視化がスムーズになった点が挙げられます。また、他自治体のパッケージをコピーすることで、仕組みの構築自体も 1 時間程度で行える機動性も大きなメリットです。

○委員長（坂井美穂）

ありがとうございました。では、最後に副委員長渡邊昭司よりご挨拶をさせていただきます。委員及び職員の皆様ご起立ください。

【副委員長お礼のあいさつ】

【オンライン勉強会終了】

○委員長（坂井美穂）

皆様お疲れ様でした。これでオンライン講義を終わります。委員の皆様にお伝えします。本日の講義の報告書については、昨日事務局よりメールで送付させていただい

ておりますが、11月7日（金）16時までに、事務局までご提出いただきますようお願いいたします。また、次回の委員会は、11月25日（火）午後1時30分より行いますので、ご予定ください。他に何かあればお願いします。

【ないようであれば】

ないようですので、本日はこれで終了します。

散会 午後11時23分